

“己が道”を進まん

学校長 山岸 薫

二十四節気の清明は春先に万物が若返り、清らかで明るく美しい季節を指します。春の人事異動で13名の気鋭の先生方と、4月5日には200名の新入生を迎えて平成三十年度が始まりました。

入学式の祝辞の中で、鈴木洋一同窓会長が三月の卒業式で巣立った生徒の答辞の言葉に感激した、と述べられました。生徒は入学時に三つのことを誓ったという。一つは国公立を目指して勉学に励むこと。二つ目に部活動をやりきること。三つ目に生徒会活動を通して人の役に立つこと。こうして過ごした本校での三年間の結果、見ごとにすべての目標を達成し胸を張って卒業したことを、新入生たちに紹介していただいた。

心技体のバランスを保ち、誰もが認める存在に成長した“かの君”の高校生活に思いを馳せる。時に生徒同志の高め合う環境、時に先生方の時宜に応じた適切な進路や学習への刺激、さらに部活動や生徒会での助言、何よりも安定して成長を支え見守り応援されたご家庭のしっかりとした土台、があったと拝察します。

初代校長の麻沼和男先生が作詞された校歌に、高校三年間で歩む理想の生徒の“己が道”について三番にわたって触れています。“気高く清く険しい山を人生の目標として目指したどること。”“豊かさの源である千曲の河面に自らを映し確認しながら自らを磨くこと。”“県都南部の沃野に集う者同士が切磋琢磨しながら人生の道を切り拓く努力を重ねること。”開校以来、人生の土台を作る貴重な高校三年間を本校で過し、冒頭紹介したように体現する生徒が巣立ってきています。大変嬉しく思います。いつか社会の有為な人材となれるよう、さらに大きく羽ばたいて欲しいと願います。

人の可能性は無限で、人は常に変化することができます。心新たに一日一日を大事に送ることで、大きな飛躍の時を迎えることがあります。

日常を大事にして、平成三十年度に本校に通う生徒諸君がさらに飛躍できるよう、一層日々精進することを期待します。



南稜通信

なんりょう

第1号

平成30年
5月発行
長野南高校

問い合わせ先

教頭 内藤 信一
庶務 西谷 充代

TEL026-284-8850

(学校代表)

TEL026-284-8851

(教務室)



【入学式】



【対面式】



1学年のスタートにあたって

「オリエンテーション合宿で学んだこと」

一年生代表

まだ高校生活の何にも慣れてなく、期待とともに大きな不安を持って迎えた合宿でしたが、帰るときには新しい友達もできて、不安だった気持ちは笑みに変わりました。

この合宿では、手帳の使い方、授業の予復習などの勉強の仕方、コミュニケーション力の向上の3つを学びました。手帳を使うことで、時間の使い方や自分自身の管理ができることを知りました。また、高校での学習に対する心構えを教えて頂き、これから頑張ろうという気持ちになりました。

この二日間を通して、私は大きな一歩を踏み出すことができたと感じ、これから有意義な高校生活にしていこうと思っています。



【合宿の様子】

生徒会長より

大島 綾太

新年度が始まり、新たに新入生を迎えた中、私たち3年生が最高学年として学校の雰囲気や左右する大事な立場になったということを改めて実感しています。

学校全体で、次のことを大事にこの1年間やっていきたいと思っています。それは、長野南高校では、普段忘れがちではあるが大切なこと(挨拶や清掃、交通マナーなど)を大事にしていくということです。生徒会としても継続して挨拶活動を実施しています。また、ボランティア活動にも力を入れていて地域の方からも高い評価をいただいています。

南校祭(文化祭)では校内祭も充実させながら、来場者の方にも楽しんでいただける展示やイベントを企画しているので、是非、足を運んでみて下さい。

平成30年度 公開授業のお知らせ

実施日: **5月26日(土)**

日程	1時間目	8:45 ~ 9:35
	2時間目	9:45 ~ 10:35
	3時間目	10:45 ~ 11:35
	昼食等	
	4時間目	12:50 ~ 13:40
	PTA総会	13:50 ~



<お願い>

※上履きをご持参下さい
 ※駐車場は本校駐車場をご利用ください